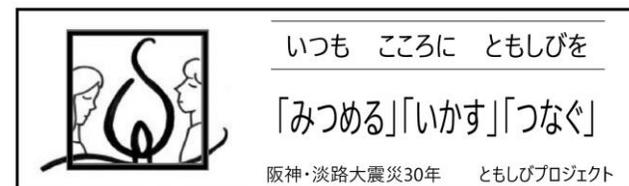


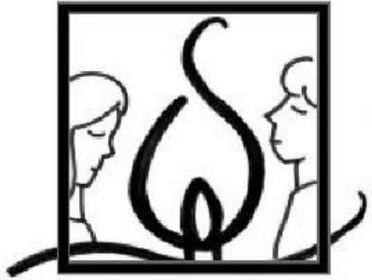
教育長会見

2024年 9 月10日

震災30年 未来につなぐ防災教育

ともしびプロジェクト

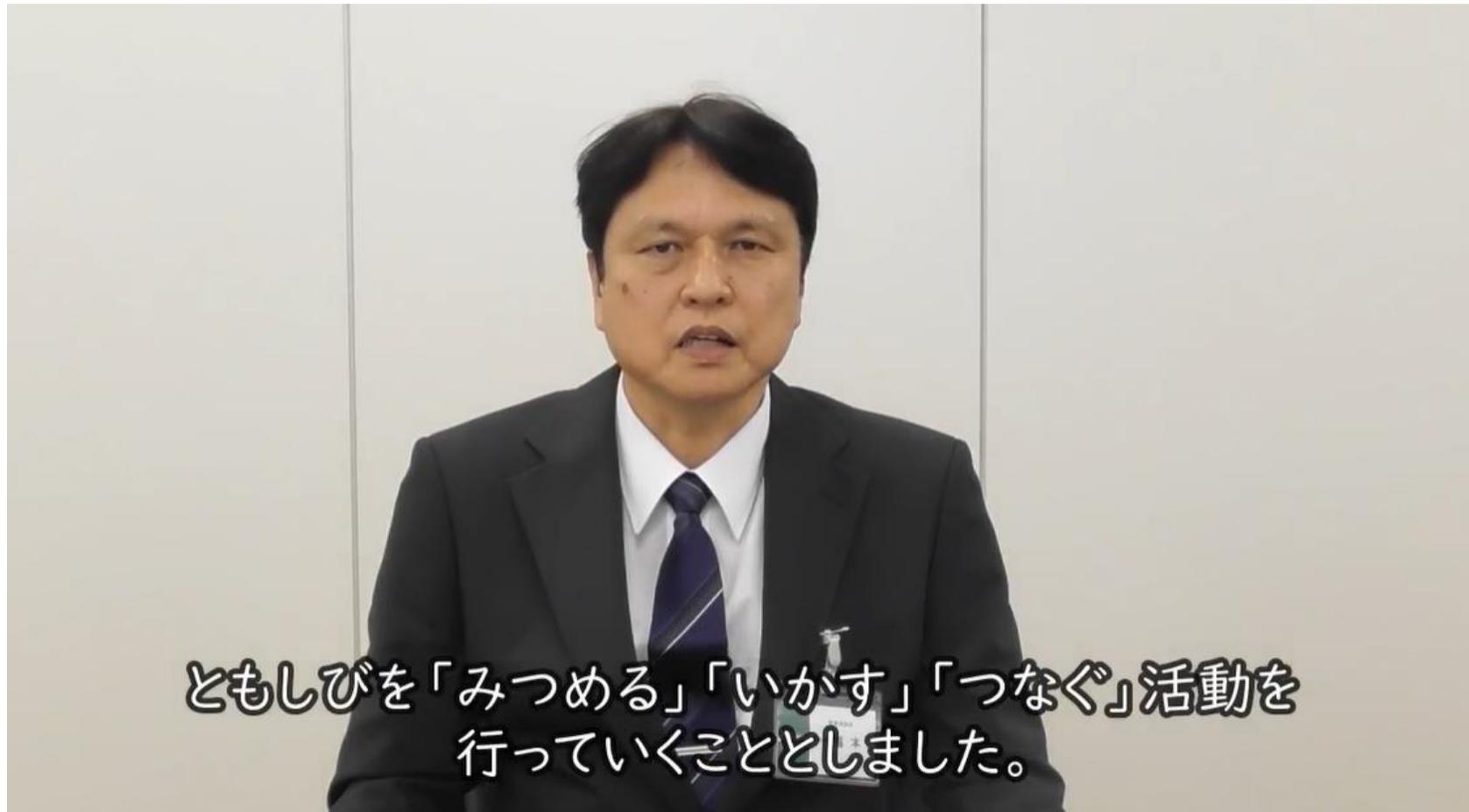




学校園において、防災教育を通じて新たなる神戸の歴史を積み重ね続けている思いを「ともしび」に例え、「**みつめる**」「**いかす**」「**つなぐ**」の3つの視点で活動に取り組む。

- ① **ともしびを「みつめる」** ▶ 震災から得た教訓を学ぶ活動
- ② **ともしびを「いかす」** ▶ 人とのかかわりを大切にして、生命を守る活動
- ③ **ともしびを「つなぐ」** ▶ 誰かのところに寄り添う感性を高め、自らが主体となってつなぐ活動

4月「ともしびプロジェクト」メッセージ動画配信



震災30年 防災教育は世代を超えて

実体験に基づいた防災教育からの
の転換期

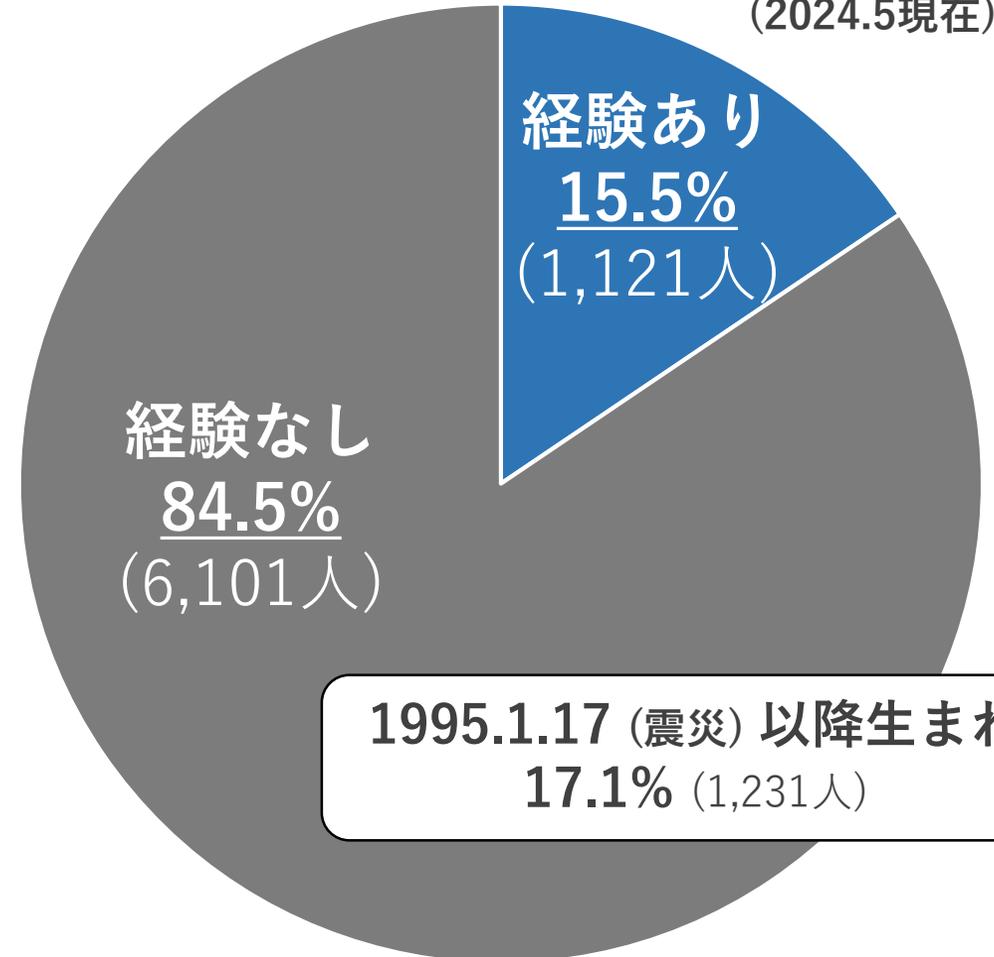


神戸市の防災教育を受けた世代が
伝える世代に成長



次世代による防災教育へ

震災を学校現場で経験した教職員
(2024.5現在)



■ H7.3.31以前 ■ H7.4.1以降

震災後に、神戸で防災教育を受けた世代が成長し、保護者や地域を支える存在となっている。



神戸の防災教育を受けてきた親世代が、震災30年をむかえて、子供たちへ伝えたいことは…。

震災30年 防災メッセージの募集

(保護者対象)

児童生徒の学習用端末にメッセージを表示

か ぞく ぼう さい かい ぎ

家族防災会議をはじめよう

- 家具はたおれない？
- 「避難リュック」はどこにある？
- 食べ物や水を用意している？
- いざというときに家族がどこに集まる？



いつも ところにともしびを「みつめる・いかす・つなぐ」
阪神・淡路大震災30年 ともしびプロジェクト

神戸市教育委員会

▲ 9月の表示画面



▲表示されている様子

防災教育副読本「しあわせ はこぼう」

BE KOBE



(1995年11月発行：神戸市作成)

- ・ 震災30年に関わる行事を実施
- ・ 地域と協働した防災学習
- ・ 保護者と協働した防災学習
- ・ 外部人材を活用した活動
- ・ 被災地児童・生徒との交流

防災教育推進校（10校）の取り組み

- 灘すずかけ幼稚園 … 親子で防災リュックづくり
- 成徳小学校 … 地域・行政と連携した防災学習
- 若宮小学校 … 広島県呉市の小学生とオンライン交流
- 井吹西小学校 … 福島県出身大学生を招いて児童との交流
- いぶき明生支援学校 … 体験活動を通じた防災学習

防災教育推進校 (10校) の取り組み

- 鷹 匠 中学校 … 混声 3 部合唱曲「ともしび」の制作
- 駒ヶ林 中学校 … 震災遺構めぐり等を通じた語り部継承活動
復興祈念モニュメントの制作
- 太 田 中学校 … 防災ダンスムービーの制作
- 舞 子 中学校 … 避難所体験および運営
- 科学技術高等学校 … 土砂災害ミニ実験模型による防災啓発活動

① 灘すずかけ幼稚園

● 10月11日 親子で防災リュックづくり (神戸学院大学との連携保育)



昨年度の取組内容

②井吹西小学校

- 7月4日 自分だけの防災セットを作ろう（大阪公立大学との連携）



- 1月14日 福島県出身大学生との交流授業【予定】
「(仮)若者が考える、福島と神戸の未来」

③ 鷹匠中学校

● 混声 3 部合唱曲「ともしび」の楽曲制作



「みつめる・いかす・つなぐ」をテーマに2年生の生徒が作詞
防災士でシンガーソングライターの石田裕之氏（神戸市出身）が作曲

④太田中学校

防災に関する歌詞と振付を生徒が考案

演出家と振付師の指導のもとダンスムービーを制作



防災教育推進校の取り組み

⑤科学技術高等学校

●土砂災害対策のわかる模型制作

地域防災イベント（2025.1.26）にて
簡易実験を行い、小さな子供たちも
興味関心が高まるような普及啓発活動
を行う。



これからの神戸の防災教育

【これまでの30年】神戸の強みである、実体験に基づいたリアリティのある防災教育

プラス

～これから～

① 「みつめる」 (学ぶ・調べる)

→神戸市防災副読本の活用、これまでに神戸市が行ってきた質の高い防災教育の継承

② 「いかす」 (かかわる)

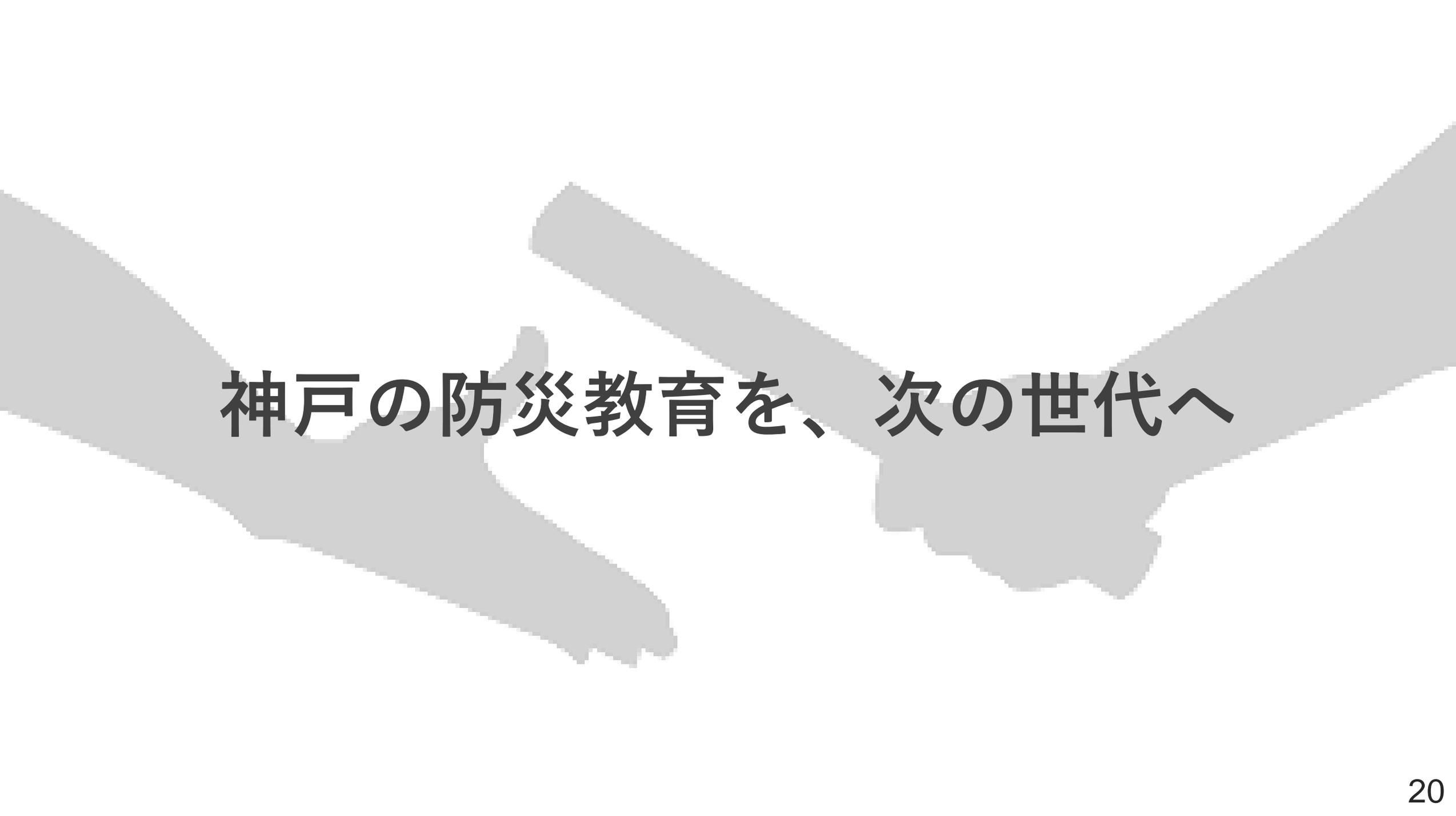
→地域、他都市の被災者、企業などとの連携

③ 「つなぐ」 (伝える・表現する)

→子供たち、教職員が主体的に防災・減災について考える

これからの神戸の防災教育

子供たちが、自分事として防災・減災をとらえ、
主体的に学んでいくことができるように、
教職員が震災の経験を**語り継ぎ**ながら、
地域人材を「いかす」防災教育を今後も推進していきます。



神戸の防災教育を、次の世代へ